

表1 操作ブランクにおけるBPAの検出値及びBPA-d<sub>16</sub>の回収率(機関A)

試料 No.	BPA濃度 (検出量(ng/g))	BPA-d <sub>16</sub> 添加量 (ng/g)	BPA-d <sub>16</sub> 回収率 (%)
1	0.0308	10	74.6
2	0.0296	10	88.2
3	0.0372	10	89.1
4	0.0503	10	86.3
5	0.0344	10	82.4
6	0.0392	10	93.9
平均値	0.0369	-	85.8
標準偏差	0.00751	-	6.6

0.2 μg の BPA-d<sub>16</sub> を添加後, 操作ブランク試験に供した。  
 この結果, 測定値より0.037ng/gを引いた値を検出値とした。  
 LODは0.05ng/g, LOQは0.14ng/gとした。

表2 操作ブランクにおけるBPAの検出値及びBPA-d<sub>16</sub>の回収率(機関B)

試料 No.	BPA濃度 (ng/g)	BPA-d <sub>16</sub> 添加量 (ng/g)	BPA-d <sub>16</sub> 回収率 (%)
1	0.18	10	81.2
2	0.16	10	71.4
3	0.32	10	73.2
4	0.32	10	77.5
5	0.11	10	71.8
6	0.29	10	77.1
7	0.16	10	81.4
8	0.22	10	89.1
9	0.23	10	76.7
10	0.24	10	83.3
Mean	0.22	-	78.3
SD	0.07	-	5.3

0.2 μg の BPA-d<sub>16</sub> を添加後, 操作ブランク試験に供した。  
 この結果, 測定値より0.22ng/gを引いた値を検出値とした。  
 LODは0.2ng/g, LOQは0.7ng/gとした。

表3 実際の分析試料を用いたBPA及びBPA-d<sub>16</sub>の添加回収率の比較(機関A)

Sample	BPA添加量 (ng/g)	BPA回収率 (%)	BPA-d <sub>16</sub> 添加量 (ng/g)	BPA-d <sub>16</sub> 回収率 (%)
10/17(朝食)	10.0	93.6 ± 9.1	10.0	93.7 ± 10.3

\* n=5

表4 実際の分析試料を用いたBPA及びBPA-d<sub>16</sub>の添加回収率の比較(機関B)

Sample	BPA添加量 (ng/g)	BPA回収率 (%)	BPA-d <sub>16</sub> 添加量 (ng/g)	BPA-d <sub>16</sub> 回収率 (%)
11/27(夕食)	10	81.9	10	93.9
12/1(朝食)	10	87.8	10	83.0
12/3(夕食)	10	102.1	10	98.7

11/27(夕食)はn=2、12/1(朝食)、12/3(夕食)はn=3